

4. 入学試験

本研究科博士課程前期課程の入学試験は、一般入学試験、社会人入学試験、外国人入学試験の3つに区分して実施します。

また、入学試験として、第1次試験（筆記試験）、第2次試験（口頭試問）を実施します。第1次試験終了後に、第2次試験の対象者を選抜します。第2次試験の対象者については、本学Webサイト上で掲載します。

【入学試験に関する注意事項】

- (1) 試験当日は、**試験開始 15 分前**までに試験場に集合してください。「口頭試問」における集合時間は、15:45 です。試験場については下記の項を参照してください。なお、**原則として遅刻者の受験は認めません。**
- (2) 試験場には時計の設備がありません。**各自時計を持参してください。**なお、時計は時間を計る機能のみのものとします。**スマートウォッチなどのウェアラブル端末の使用は認めません。**
- (3) 試験場は**新座キャンパス**です。池袋キャンパスでは受験できません。

1) 一般入学試験

博士課程前期課程の出願資格要件（3頁参照）を満たす者を対象とする入学試験。

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割 注（1）

	試験期日	科目・時間		試験場 (新座キャンパス)
第1次試験	2024年 10月20日 (日)	9:30~10:30 英語 注(2)	11:10~12:40 専門基礎および論文	4号館2階 N421 教室
第2次試験 対象者発表		15:30 2025年度立教大学大学院入試合格者発表 http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/		
第2次試験		16:00~ 口頭試問 注(3)		4号館2階 N421 教室 (控室)

注（1）2024年度に本学コミュニティ福祉学部スポーツウエルネス学科を卒業する見込みの志願者に対して、**筆記試験免除制度があります。**筆記試験免除の対象となった者は、入学試験に出願の上、第2次試験から受験してください。集合時間は15:45です。

注（2）「英語」の試験では、英和辞書1冊を大学から貸与します。

注（3）「口頭試問」は、受験者の過去における学習内容、本研究科での研究計画、研究しようとする領域に関して、原則として日本語で行います。資料の持ち込みは認めません。

2) 社会人入学試験

博士課程前期課程の出願資格要件（3頁参照）を満たし、かつ、次の職歴上の条件に該当する者を対象とする入学試験。

官公庁・学校・企業などの団体で出願時までには2年以上の就業経験がある、もしくは、スポーツに関する何らかの社会的実践活動を出願時までには2年以上経験していると本研究科が認めた者で、2025年4月1日に満24歳以上のもの。

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割

	試験期日	科目・時間	試験場 (新座キャンパス)
第1次試験	2024年 10月20日 (日)	11:10~12:40 専門基礎および論文 注(1)	4号館2階 N421教室
第2次試験 対象者発表		15:30 2025年度立教大学大学院入試合格者発表 http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/	
第2次試験		16:00~ 口頭試問 注(2)	4号館2階 N421教室 (控室)

注(1) 試験場には10:45から入室できます。

注(2) 集合時間は、15:45です。「口頭試問」は、受験者の過去における学習内容（実務経験を含む）、本研究科での研究計画、研究しようとする領域に関して、原則として日本語で行います。資料の持ち込みは認めません。

3) 外国人入学試験

博士課程前期課程の出願資格要件（3頁参照）を満たし、かつ、日本国籍を有せず、日本以外の国の大学を卒業した者（2025年3月末日までに卒業見込みの者を含む）を対象とする入学試験。

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割

	試験期日	科目・時間	試験場 (新座キャンパス)
第1次試験	2024年 10月20日 (日)	11:10~12:40 専門基礎および論文 注(1)(2)	4号館2階 N421教室
第2次試験 対象者発表		15:30 2025年度立教大学大学院入試合格者発表 http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/	
第2次試験		16:00~ 口頭試問 注(3)	4号館2階 N421教室 (控室)

注(1) 筆記試験の解答は、特に指定がない限り、日本語で行います。なお、「専門基礎および論文」の試験では、日本語辞書1冊を大学から貸与します。

注(2) 試験場には10:45から入室できます。

注(3) 集合時間は、15:45です。「口頭試問」は、受験者の過去における学習内容、大学院での研究計画、研究しようとする領域に関して、原則として日本語で行います。資料の持ち込みは認めません。